

知らない世界を、知る機会に

～ 10月は造血幹細胞移植普及推進月間です～

造血幹細胞移植は白血病などの治療につながる大切な取り組みですが、まだ十分に理解が進んでいるとは言えません。10月の「造血幹細胞移植普及推進月間」の機会に、知らない世界を想像してみませんか？

そもそも造血幹細胞移植とは？

日本では、毎年新たに約1万人の方が白血病などの血液疾患を発症しています。そのうち、造血幹細胞移植による治療を必要とする患者さんは2,000人以上。造血幹細胞移植には骨髄・末梢血幹細胞・臍帯血の3つの提供源があり、骨髄バンクと臍帯血バンクが患者さんと提供者をつなぐ役割を担っています。

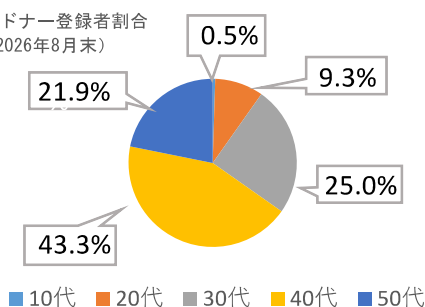
ドナーが見つかる確率は、他人の場合、数百～数万分の1。善意のドナーが生きるチャンスにつながります。

福島県の骨髄バンクドナー登録の現状

◎ドナー登録者はどれくらいいるの？

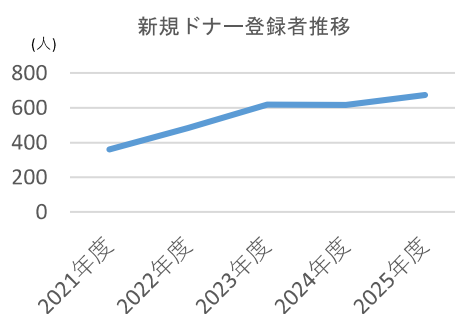
県内のドナー登録者は現在約13,900人います。その多くは40代であり、若い方の登録が不足しています。

年代別ドナー登録者割合
(2026年8月末)



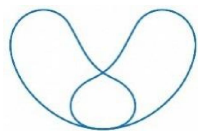
◎新規ドナー登録者の推移は？

県内の新規ドナー登録者は、10年近く前まで年間1,000人以上で推移していました。コロナ禍もあり近年大幅に減少していましたが、回復傾向にあります。



もっと知るには？

骨髄バンク・臍帯血バンクや造血幹細胞移植に関する詳しい情報は、日本骨髄バンクホームページをご覧ください。



日本骨髄バンク

骨髄バンク公式
ホームページ



骨髄バンク公式
Instagram



骨髄バンク公式
Twitter



骨髄バンク公式
YouTube



骨髄バンク公式
Facebook



骨髄バンク公式
LINEアカウント



骨髄って何？

骨の内部にある、血液細胞（白血球や赤血球など）をつくるスポンジ状の組織のこと。骨髄には、血液細胞のもとになる、造血幹細胞と呼ばれる細胞がたくさん含まれています。骨髄移植は、骨髄から採取（注射器で吸引）した造血幹細胞を移植（点滴で注入）する治療法です。

※骨髄は、脊髄（せきずい）とは関係ありません。

ドナー登録ができる方

以下の条件に該当する方がドナー登録をすることができます。なお、ドナー登録していても、必ず提供に至るというわけではありません。

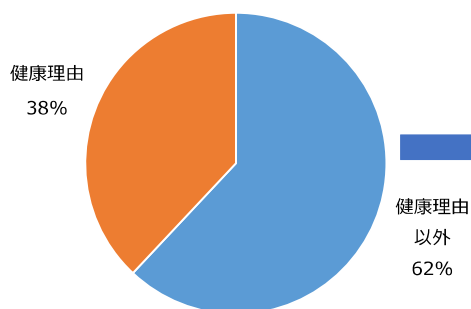
- ・ 骨髄・末梢血幹細胞の提供の内容を十分に理解している方
- ・ 年齢が**18歳以上、54歳以下**で健康状態が良好な方
- ・ 体重が**男性45kg以上／女性40kg以上**の方

事業者及び大学関係者の皆様へ

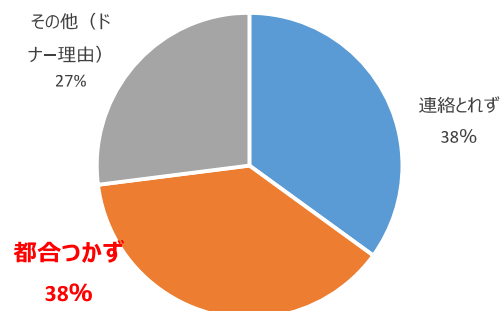
ドナーが提供しやすい環境づくりの推進

ドナー登録者が患者との適合通知を受け取っても、様々な理由から移植に至らない場合があります。その多くはドナー側の理由であり、「都合がつかない」というものです。

ドナー理由で終結したケースの内訳（日本骨髄バンク調べ）



健康理由以外の理由の内訳（日本骨髄バンク調べ）



ドナーになられた方には、患者さんと適合してから採取後の健康診断に至るまでに、平日の日中に医療機関へ出向く必要があることから、「ドナーとして骨髄等を提供したいけど、勤めている会社に休暇制度がなくて休めない」など、ドナーの経済的、心理的、身体的な負担等が理由で、骨髄等の提供を断念される方が多くいます。

企業・団体・大学におかれましては、ぜひ、従業員や学生が安心してドナー提供ができるよう、「ドナー休暇制度」「ドナー公欠制度」の導入にご理解とご協力をお願いします。

◎ドナー休暇制度

ドナーが提供までに要する検査や面談・入院等の日数を、ドナー自身の有給休暇を使用するのではなく、勤務先がその休日を特別休暇として認める制度。959の企業がこの制度を導入（2026年8月末現在）。

◎ドナー公欠制度

授業や出席日数を心配せずに大学を休むことができる制度。全国でわずか21校（2026年8月末現在）。